

しょうとくたいし
聖徳太子は 574年 ^{ねん} 奈良 ^{なら} 生まれましました。 子ども ^{こども} とき、
へんきょう ^{へんきょう} 勉強 ^す 好きで、 スポーツも ^{ともだち} できて、 友達 ^{ともだち} たくさん いました。
20歳 ^{さい} になった ^{くに} とき、 国 ^{くに} 仕事 ^{しごと} 始めました。 日本人 ^{にほんじん} ^{はじ}
ちゅうごく ^{ちゅうごく} 中国 ^{おく} 送って、 中国 ^{ちゅうごく} から 漢字 ^{かんじ} や 町 ^{まち} ^{つく} 造り方 ^{かた} など いろいろ
なら ^{なら} 習いました。 そして、お寺 ^{てら} ^{つく} 造ったり、 本 ^{ほん} ^か 書いたり
しました。

しょうとくたいし ^{つく} 聖徳太子 ^{ほうりゅうじ} 造った 法隆寺は ^{なら} 奈良 ^{ふる} あります。
せかい ^き 世界 ^{たてもの} 木 ^{なか} 建物 ^{なか} 中 ^{ふる} いちばん 古い ^{たてもの} 建物 ^{たてもの} です。



- 1) () しょうとくたいし ^{ねん} 聖徳太子は 600年ぐらいまえに、^う 生まれましました。
- 2) () しょうとくたいし ^{おお} 聖徳太子は 大きく ^{ちゅうごく} なってから、 中国 ^い へ 行って、いろいろ
なら ^{なら} 習いました。
- 3) () ^{せかい} 世界 ^{ふる} で いちばん ^き 古い ^{たてもの} 木の 建物 ^{ほうりゅうじ} は 法隆寺 ^{ほうりゅうじ} です。